



「親子道徳」へのご参加 ありがとうございます

福井県の事業である“親子で学ぶ道徳講座”の一環として行われた「親子道徳」が10月23日（水）に行われました。これまでの研究や児童の実態、児童や保護者の皆様からのアンケートの結果から、本校児童の課題である「自己肯定感」に関する内容で構成された2時間でした。

3校時は大人向け講座で、福井市スクールソーシャルワーカーの竹内一也（いちなり）先生をお招きして、自己肯定感を高めるための親子の愛着の形成について、具体的事例を紹介しながら、わかりやすく話していただきました。愛着の安定がいかに大切かを訴えられ、自己肯定感を育むために親として大切なこととして、以下の4点を挙げられました。



○無条件で自分の存在を受け入れてくれる「愛着の安定」が大切。

「いつでも味方よ」「もっと聞かせて」「信頼しているよ」「よく頑張ったね」「〇〇ちゃんを愛しているわ」というような共感することを心がける。

○「子供を認める言葉がけ」がポイント。

子供が「自分が成長したら喜んでくれる人がいる」ことを知っていることが大切。

（他の誰かとではなく、過去のわが子と比べてほめてあげる）

○身近で短期間の小さい目標を設定することが大切。

「挑戦する」→「成長する」→「承認される」という成長循環プロセスを体験させる。

○目標を低く設定することが大切。

それをクリアすることで、またすぐ立てる。

「人は人の中で人になれる ～かかわりの中で癒され、自己肯定感が育つ～」とのテーマで、4校時は、親子での「構成的グループエンカウンター」という活動を行いました。簡単なゲームを親子や友達と体験しながら、人間関係が深まっていく中で自己肯定感を育てていくという内容で、手を握ったり、背中をなでたり、身体を使って一緒に同じ行動をして、楽しむ体験を大切に活動です。今回のプログラムは、①じゃんけんで、パシン、②ボディ・パッティング、③ミラー・ゲーム、④うずまき列車、⑤シェアリング（感想発表）です。

これらの活動は、理屈ではなく生理的な現象による愛着の安定をねらいとしています。

最初は、なかなか出たがらない子供たちでしたが、繰り返していく内に、少しずつ自分の存在が認められることに喜びを感じ始めているようでした。



小中合同ボランティア（10／24）



今年も4年生以上の小学生と中学生と一緒に地域の一員として活動する「合同ボランティア」を行いました。今年の活動は去年までとちょっと違います。これまでは決められた場所で決められた活動を言われるがまま行うような受け止め方で、児童の受け身的な取り組みになっていましたので、中学生リーダーを中心として、自分たちで考え計画し準備して活動につなげるような取り組みにしました。この取組には2つのねらいがあります。それは、

- ① 将来、安居地区を担っていく子供たちが、今のうちから異年齢間の関わりの中で計画の段階から考えを突き合わせ、年齢差のある集団の中で活動を深めていくということです。大人になっても、この地区に住む一員として役割を果たしていくために、今のうちから関わり方を学ぼうということです。この関わりは小学生と中学生との関わりだけでなく、自ら地域の施設や団体に交渉しながら、地域との関わりを学んでいくことにも意味があります。地域を知り、地域を見つめる目を育てていってほしいと思います。
- ② 小中合同の開催の中では、中学生のリーダー性の育成と小学生のリーダー性の学びというねらいがあります。小中合同体育祭が近年の夏の暑さにより、健康上の理由から別々の開催となったことから、体育祭で培っていた力を、合同ボランティアを生かして育成していくために、ボランティアの行い方を再構成しました。

というもので、これを受けて、今年は、場所設定の段階から、地区の自治会長様に伺うなどして、場所や内容を相談することから始めました。それらが決まった段階で、児童がどこで活動したいのか希望を取りました。この際には、中学生リーダーが小学校に出向いて、各活動場所や活動内容を説明し希望者を募る形を取りました。こうして集まった仲間は、自分で希望した意欲のある仲間です。さらに、活動グループごとに集まって、役割分担や持ち物など準備の確認をしました。

10月24日（木）グループごとに固まって各活動場所に出発です。活動場所は、

- | | | | | |
|----------|-------------|----------|-------|---------|
| ・桜ヶ丘三角公園 | ・桜ヶ丘東集会場 | ・桜ヶ丘西集会場 | ・かけはし | ・羽坂団地公園 |
| ・西安居保育園 | ・安居公民館と裏駐車場 | ・高雄苑 | | |

です。それぞれの活動場所で、中学生リーダーの指示に従って、その場に合った活動が繰り広げられました。

後日、自治会長様よりお礼のお手紙をいただくなど、地区とつながった活動になりました。活動した児童の様子や感想をどうぞ聞いてあげてください。

